



平成 26 年 4 月 7 日

各 位

神奈川県相模原市南区古淵二丁目 14 番 20 号  
ブックオフコーポレーション株式会社  
代表者 代表取締役社長 松下 展千  
(コード番号:3313 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員 堀内 康隆  
電話番号 042-750-8588

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 10 月 25 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 79,000	百万円 1,350	百万円 1,800	百万円 500	円銭 26.82
今回修正予想 (B)	79,000	2,050	2,600	700	38.32
増減額 (B-A)	—	700	800	200	—
増減率 (%)	—	51.9	44.4	40.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	76,670	1,914	2,366	1,058	57.30

#### 2. 修正の理由

当期は、ブックオフ事業において「BOOKOFF」店舗の販売客数の維持・向上を重点課題として仕入強化や販売キャンペーンなどの販売促進施策に取り組んでまいりましたが、販売客数の維持効果としては十分に奏功せず、上期の既存店売上高は見通しを下回る結果となりました。その結果、平成 25 年 10 月 25 日に通期業績予想を下方修正し、業績不振の「BOOKOFF」店舗の閉鎖を決定（今期閉鎖は 20 店舗）しました。

下期は、課題の「BOOKOFF」店舗において、売れにくい商品を中心とした原価低減施策の推進によるロス削減や、人件費など店舗運営コストの抑制に重点的に取り組みました。またリユース事業における店舗運営コストの抑制、その他当期に予定していた施策にかかる投資や費用が一部翌期にずれ込んだことなども寄与し、営業利益、経常利益、当期純利益は、平成 25 年 10 月 25 日に公表した通期業績予想を上回る見通しとなりました。

しかし、主力のブックオフ事業を取り巻く環境は依然として厳しいという認識は変わっておらず、今後も引き続き販売客数の維持・向上を重点課題として取り組んでまいります。

なお、当期の配当予想(1株当たり25円)に変更はございません。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上

**本件に関するお問い合わせ先**

経営企画部

井上 徹

佐々木 真吾

電話:042-750-8588